

統計メールニュース No.1895(2026.8.28)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

このアドレスは、配信専用です。このメッセージに返信しないようお願いいたします。

【本日の公表データ】

■令和6年全国家計構造調査(所得に関する結果、家計資産・負債に関する結果及び年間収入・資産分布等に関する結果)

総務省は、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として、全国家計構造調査を5年ごとに実施。本日、所得に関する結果、家計資産・負債に関する結果及び年間収入・資産分布等に関する結果を公表

○1世帯当たりの年間収入は593.7万円。2019年と比較して6.3%増加

○世帯主の年齢が30歳未満の世帯の年間収入は460.2万円。2019年と比較して19.0%増加

○1世帯当たりの金融資産残高は1527.2万円。2019年と比較して19.3%増加

○金融資産保有世帯の金融資産残高の中央値は728万円

○金融資産残高は60歳代の世帯が2336.5万円と最も多い。2019年と比較して、30歳未満の世帯は62.1%増加

○金融資産残高のうち「投資信託」の割合が高いのは30歳未満の世帯。2019年と比較して、「有価証券」の割合は全ての年齢階級の世帯において上昇

○1世帯当たりの純資産総額は60歳代の世帯が4630.3万円と最も多い。

○1世帯当たりの年間収入は東京都が681.8万円と最も多い。

○1世帯当たりの金融資産残高は奈良県が1994.2万円と最も多い。

○1世帯当たりの純資産総額は東京都が5410.0万円と最も多い。

○所得面(等価可処分所得)のジニ係数は0.286。2019年と比較して0.002低下

○相対的貧困率は11.3%。2019年と比較して0.1ポイント上昇

○子供の相対的貧困率は8.3%。2019年と比較して2.0ポイント低下

<https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2024/index.html>

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いします。

「気になる数々、答えて未来へ」(統計調査紹介ムービー)

<https://youtu.be/baaF8Schjis>

□「社会人のためのデータサイエンス演習」受講者募集中!

令和8年10月13日(火)に開講するデータサイエンス・オンライン講座の受講者を募集中です。誰でも無料で学ぶことができます。

エクセルやRなどを用いて、ビジネス上の事例を想定した内容でデータ分析の手法を学ぶことができます。是非、ご登録ください。

<https://gacco.org/stat-japan2/>

=====

配信先の変更・配信中止・パスワードの再発行など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp